

第2章 世帯と住居

1 世帯人員別一般世帯（表1、図1・2参照）

平成12年10月1日に実施された国勢調査の結果から施設等（入院患者・学校の寄宿者等）の入居者を除く一般世帯の数値に関して掲載します。

一般世帯数は165,975世帯、世帯人員は413,590人となっています。

一世帯当たりの人員は2.49人となっており、昭和30年から調査の度に減少して昭和60年からは3人を割り込み、2人世帯に近づいています。

一般世帯を世帯人員別にみると1人世帯が49,518世帯（29.8%）で最も多く、世帯人員が増えるにつれて構成比は減少しています。前回調査（平成7年）と比較すると1人世帯が1.6ポイント、2人世帯が1.9ポイント上昇している反面、3人以上の世帯は減少となっています。1,2人世帯の構成比は前回調査では53.4%だ

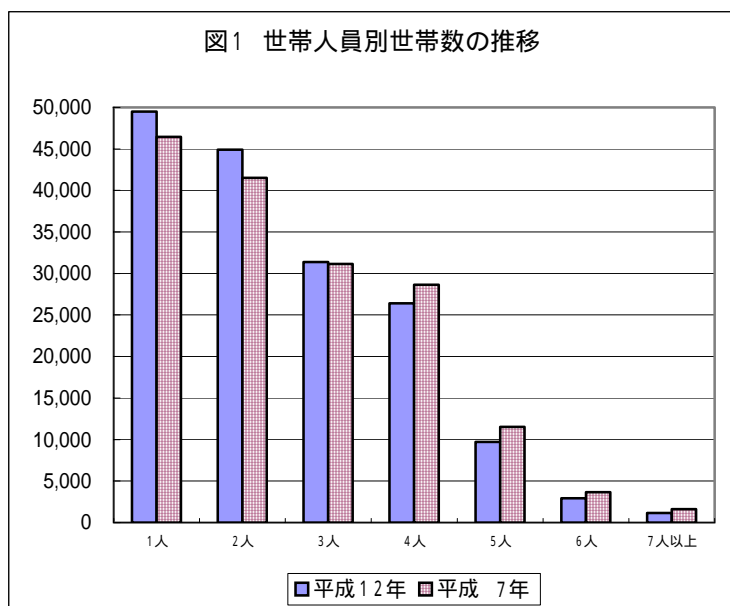


図2 一般世帯の世帯人員構成

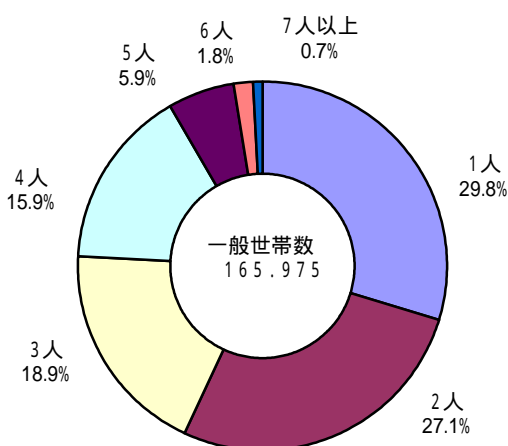


表2 世帯の家族類型別（16区分）一般世帯数及び一般世帯人員

	総数	親族世帯						
		総数	核家族世帯					
			総数	夫婦のみ の世帯	夫婦と 子供から 成る世帯	男親と 子供から 成る世帯	女親と 子供から 成る世帯	
平成12年	一般世帯数 (構成比)	165,975 100.0	115,930 69.8	100,896 60.8	32,695 19.7	52,890 31.9	1,854 1.1	13,457 8.1
	一般世帯人員 (構成比)	413,590 100.0	363,015 87.8	298,121 72.1	65,454 15.8	195,610 47.3	4,434 1.1	32,623 7.9
	1世帯当たりの人員	2.49	3.13	2.95	2.00	3.70	2.37	2.42
平成7年	一般世帯数 (構成比)	164,547 100.0	117,703 71.5	101,252 61.5	30,487 18.5	56,555 34.4	1,750 1.1	12,460 7.6
	一般世帯人員 (構成比)	428,755 100.0	381,510 89.0	307,928 71.8	61,055 14.2	212,149 49.5	4,250 1.0	30,474 7.1
	1世帯当たりの人員	2.61	3.24	3.04	2.00	3.75	2.43	2.45

ったのが、平成12年では56.9%と調査の度に増加しています。

総数でも一般世帯数は増加しているのに対して、一般世帯人員は減少となっている。このため、世帯がさらに小規模化していることがうかがえます。

2 家族類型別一般世帯（表2、図3参照）

一般世帯を家族分類でみると、世帯人員が2人以上であって世帯主とその親族が同居している「親族世帯」は115,930世帯、「非親族世帯」は527世帯、世帯人員が1人である「単独世帯」は49,518世帯となっています。家族人員では、前述のとおり3人以下の小規模家族が約75.8%となっています。これを前回との比較でも家族規模の縮小化が一段と進んでいることがうかがえます。

図3 世帯の家族類型別構成比率

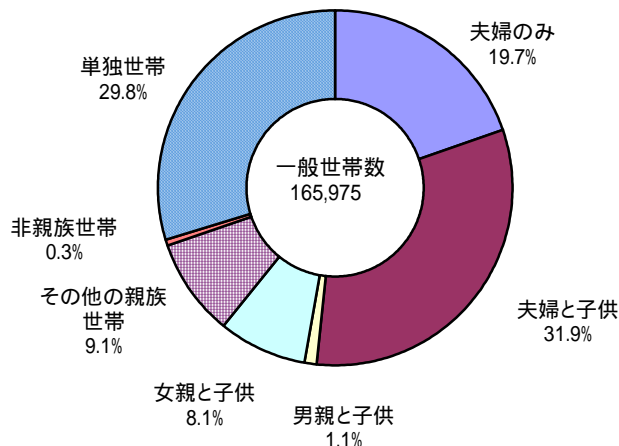


表1 世帯人員別一般世帯数及び一般世帯人員

	総数		一般世帯総数	世帯人員が					一般世帯人員	一世帯当たり人員	(再掲) 間借り・下宿などの単身者	(再掲) 会社などの単身寮の単身者
	人口	世帯数		1人	2人	3人	4人	5人以上				
平成12年	423,167	166,391	165,975	49,518	44,898	31,361	26,388	13,810	413,590	2.49	1,615	2,713
構成比	-	-	100.0	29.8	27.1	18.9	15.9	8.3	-	-	1.0	1.6
平成7年	438,635	165,078	164,547	46,455	41,519	31,155	28,631	16,787	428,755	2.61	1,378	3,012
構成比	-	-	100.0	28.2	25.2	18.9	17.4	10.2	-	-	0.8	1.8
増減数	15,468	1,313	1,428	3,063	3,379	206	2,243	2,977	15,165	0.12	237	299
増減ポイント	-	-	-	1.6	1.9	0.0	1.5	1.9	-	-	0.2	0.2

親族世帯											非親族世帯	単独世帯
その他の親族世帯												
総数	夫婦と両親から成る世帯	夫婦と片親から成る世帯	夫婦、子供と両親から成る世帯	夫婦、子供と片親から成る世帯	夫婦と他の親族から成る世帯	夫婦、子供と他の親族から成る世帯	夫婦、親と他の親族から成る世帯	夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯	兄弟姉妹のみから成る世帯	他に分類されない親族世帯		
15,034	346	1,705	1,852	5,097	483	1,245	177	704	1,270	2,155	527	49,518
9.1	0.2	1.0	1.1	3.1	0.3	0.8	0.1	0.4	0.8	1.3	0.3	29.8
64,894	1,384	5,119	11,200	24,471	1,565	5,843	820	4,625	2,677	7,190	1,057	49,518
15.7	0.3	1.2	2.7	5.9	0.4	1.4	0.2	1.1	0.6	1.7	0.3	12.0
4.31	4.00	3.00	6.04	4.80	3.23	4.69	4.63	6.56	2.10	3.33	2.00	1.00
16,451	298	1,674	2,386	5,874	517	1,253	205	850	1,250	2,144	389	46,455
10.0	0.2	1.0	1.5	3.6	0.3	0.8	0.1	0.5	0.8	1.3	0.2	28.2
73,582	1,192	5,034	14,602	28,750	1,642	5,889	961	5,721	2,634	7,157	790	46,455
17.2	0.3	1.2	3.4	6.7	0.4	1.4	0.2	1.3	0.6	1.7	0.2	10.8
4.47	4.00	3.00	6.12	4.89	3.18	4.70	4.69	6.73	2.11	3.34	2.03	1.00

家族構成をみると、「核家族世帯」が最も多く、次が「単独世帯」となっています。この家族構成比率の変化を比較すると「核家族」と「その他の親族世帯」の減少と単独世帯の増加傾向がみられます。仮に核家族世帯と単独世帯を併せたものを核家族的世帯とすれば、この5年間に核家族的世帯化が進展しているということになります。また、家族構成を前回調査と比較すると「夫婦のみの世帯」が1.2ポイント増加しているのに対し、「夫婦と子供から成る世帯」は2.5ポイント減少しており、家族構成が「親子中心の家族」から「夫婦中心の家族」へ変化していることがうかがえます。

3 高齢者がいる世帯（表3・5参照）

65歳以上の単身者数は14,477人となっており、全単身者の約29.2%を占めている。男女別にみると女性が79.9%を占めている。これは女性の平均寿命が男

表3 年齢（5歳階級）、男女別高齢単身者数

	総数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	(再掲)	
							60歳以上	
65歳以上の単身者数	14,477	3,694	3,865	3,514	2,141	1,263	17,347	
平成12年	(構成比)	100.0	25.5	26.7	24.3	14.8	8.7	...
男	2,913	905	760	604	352	292	3,799	
女	(構成比)	20.1	6.3	5.2	4.2	2.4	2.0	...
12年	11,564	2,789	3,105	2,910	1,789	971	13,548	
女	(構成比)	79.9	19.3	21.4	20.1	12.4	6.7	...
65歳以上の単身者数	11,193	3,322	3,234	2,416	1,512	709	14,124	
平成7年	(構成比)	100.0	29.7	28.9	21.6	13.5	6.3	...
男	1,921	666	502	334	257	162	2,732	
女	(構成比)	17.2	6.0	4.5	3.0	2.3	1.4	...
7年	9,272	2,656	2,732	2,082	1,255	547	11,392	
女	(構成比)	82.8	23.7	24.4	18.6	11.2	4.9	...

表5 世帯の家族類型別（16区分）65歳以上親族のいる一般世帯数、一般世帯人員及び65歳以上親族人員

	総数	親族世帯						
		総数	核家族世帯				女親と子供から成る世帯	
			総数	夫婦のみの世帯	夫婦と子供から成る世帯	男親と子供から成る世帯		
65歳以上親族のいる一般世帯								
平成12年	世帯数	54,907	40,349	28,391	16,584	6,158	751	4,898
	世帯人員	132,989	118,350	65,241	33,197	19,732	1,659	10,653
	65歳以上親族人員	74,925	60,367	44,598	28,702	10,054	765	5,077
	(再掲)							
75歳以上親族のいる一般世帯								
平成12年	世帯数	25,096	18,153	10,520	5,735	1,683	370	2,732
	世帯人員	63,345	56,377	23,559	11,476	5,368	811	5,904
	75歳以上親族人員	29,418	22,475	13,913	8,343	2,462	371	2,737
85歳以上親族のいる一般世帯								
平成12年	世帯数	5,555	4,286	1,818	770	213	119	716
	世帯人員	15,343	14,068	4,012	1,541	673	250	1,548
	85歳以上親族人員	5,782	4,513	1,976	888	253	119	716

性より長いことによるものと思われます。

一般世帯(54,907世帯)の家族構造をみると、同居世帯(23,846世帯)(夫婦と子供から成る世帯+男親と子供から成る世帯+女親と子供から成る世帯+非親族世帯+その他の親族世帯)と別居世帯(31,061世帯)(夫婦のみの世帯+単独世帯)との区分では、別居世帯が同居世帯を大きく上回っています。

このことから、65歳以上の親族がいる一般世帯でも核家族化が進んでいるといえます。

4 母子世帯・父子世帯(表4参照)

母子世帯は3,042世帯で、父子世帯は304世帯となっている。

母子世帯を6歳未満親族のいる世帯でみると574世帯(18.9%)、18歳未満親族のいる世帯でみると2,757世帯(90.6%)となっています。

前回調査と比べると、母子世帯は世帯数・世帯人員とも増加しているが、父子世帯は共に減少しています。

表4 母子世帯・父子世帯

	一般 世帯数	一般 世帯人員	1世帯 当たりの 人員	(再掲) 6歳未満親族のいる一般世帯			(再掲) 18歳未満親族のいる一般世帯		
				世帯数	世帯人員	6歳未満 親族人員	世帯数	世帯人員	18歳未満 親族人員
平 母子世帯	3,042	8,001	2.63	574	1,568	681	2,757	7,417	4,394
成 (構成比)	100.0	100.0	-	18.9	19.6	8.5	90.6	92.7	54.9
12 父子世帯	304	801	2.63	34	99	36	264	719	422
年 (構成比)	100.0	100.0	-	11.2	12.4	4.5	86.8	89.8	52.7
平 母子世帯	2,930	7,677	2.62	467	1,275	547	2,636	7,080	4,137
成 (構成比)	100.0	100.0	-	15.9	16.6	7.1	90.0	92.2	53.9
7 父子世帯	317	818	2.58	29	75	35	273	728	423
年 (構成比)	100.0	100.0	-	9.1	9.2	4.3	86.1	89.0	51.7

親 族 世 帯											非親族 世帯	単独 世帯
その他の親族世帯												
総 数	夫婦と 両親か ら成る 世帯	夫婦と 片親か ら成る 世帯	夫婦、 子供と 両親か ら成る 世帯	夫婦、 子供と 片親か ら成る 世帯	夫婦と 他の親族 から 成る世帯	夫婦、 子供と 他の親族 から成る 世帯	夫婦、 親と 他の親族 から成る 世帯	夫婦、 子供、親と 他の親族 から成る 世帯	兄弟 姉妹 のみか ら成る 世帯	他に 分類さ れない 親族 世帯		
11,958	268	1,610	1,577	4,659	342	763	131	555	354	1,699	81	14,477
53,109	1,072	4,834	9,585	22,339	1,110	3,544	598	3,672	744	5,611	162	14,477
15,769	510	2,065	2,932	4,845	665	1,350	187	826	569	1,820	81	14,477
7,633	170	1,393	739	3,143	187	320	108	382	137	1,054	25	6,918
32,818	680	4,182	4,424	14,720	617	1,482	496	2,504	284	3,429	50	6,918
8,562	289	1,421	1,145	3,147	263	472	126	438	181	1,080	25	6,918
2,468	56	695	134	934	32	57	55	168	27	310	6	1,263
10,056	224	2,087	771	4,169	111	268	246	1,106	56	1,018	12	1,263
2,537	75	696	156	934	36	63	57	175	29	316	6	1,263

5 配偶関係

概要（図4参照）

平成12年調査の15歳以上人口を配偶関係別にみると、男性は未婚が49,721人(30.3%)、有配偶103,749人(63.2%)、死別4,668人(2.8%)、離別5,175人(3.2%)となっています。

一方、女性は未婚が52,148人(26.5%)、有配偶104,200人(53.0%)、死別28,298人(14.4%)、離別11,293人(5.7%)となっており、死別及び離別は女性の方が際立って多くなっています。

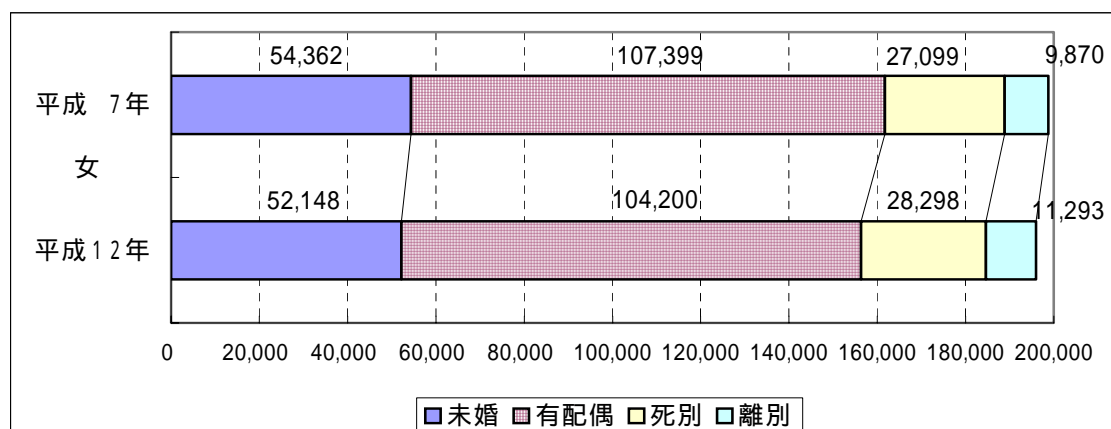
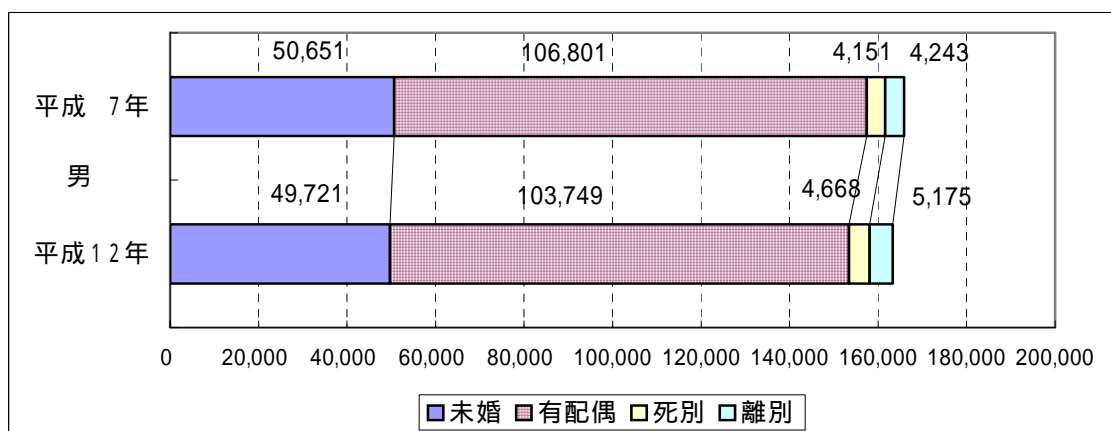
前回調査と比較すると、男性は未婚930人(0.1ポイント)の減少、女性は未婚2,214人(0.8ポイント)の減少、死別1,199人(0.8ポイント)、離別1,423人(0.7ポイント)の増加となっています。男女とも未婚・有配偶の減少に対して、死別・離別は増加しています。

年齢5歳階級別配偶関係（表6参照）

年齢5歳階級別にみると、男女とも未婚者は20歳を過ぎると急激に減少しているが、50歳以上では過去2回の調査を含め、女性の未婚者が男性を上回っており、増加傾向にあることがうかがえます。

次に有配偶であるが、男性の方が約451人少ない。これは、おおむね仕事による男性の市外への単身赴任が原因とも考えられます。

図4 男女別15歳以上配偶関係構成



死別については、40～45歳ぐらいから女性の方が増えて65歳からは圧倒的に女性が多い。これは女性の平均寿命の長さが現れています。

離別では各階級とも女性の方が上回っています。特に40～59歳では各区分とも女性は1,000人以上の離別者がいます。

過去の調査との比較について(表6、図5・6参照)

配偶関係について長崎市の人口のピーク期である昭和60年との比較を行ってみることにします。

ア 未婚・有配偶

年齢5歳階級別に各々の構成比の変化をみると、男女とも調査の度ごとに未婚の構成比が増加している反面、有配偶については構成比が減少しています。15年前と比較してポイント数の変化の大きい階級をみると、30～34歳で男性は未婚が15.0ポイント増加、有配偶が15.1ポイントの減少、女性は未婚15.0ポイントの増加、有配偶15.5ポイントの減少、35～39歳で男性は未婚が12.7ポイント増加、有配偶が13.8ポイントの減少、女性は未婚9.3ポイントの増加、有配偶10.0ポイントの減少、40～44歳で男性は未婚が11.9ポイント増加、有配偶が13.0ポイントの減少、女性は未婚6.0ポイントの増加、有配偶5.8ポイントの減少となっています。

図5 配偶関係別割合の推移

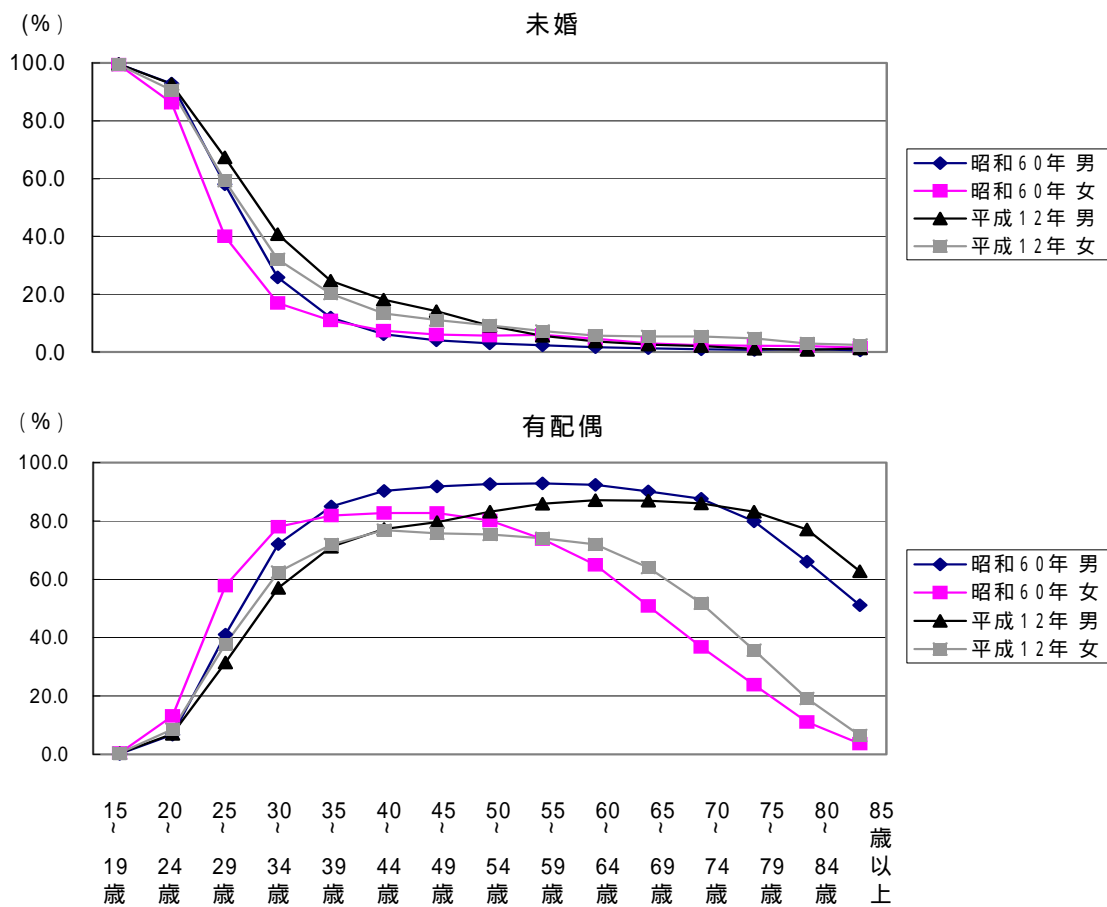


表6

配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口 平成12年国勢調査(男)

年齢 (5歳階級別)	総数	総数(男)		未婚		有配偶		死別		離別	
		人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比
総数 (15歳以上)	360,694	164,141	100.0	49,721	30.3	103,749	63.2	4,668	2.8	5,175	3.2
15～19歳	27,404	13,610	100.0	13,553	99.6	54	0.4	1	0.0	1	0.0
20～24歳	26,871	12,615	100.0	11,693	92.7	887	7.0	3	0.0	28	0.2
25～29歳	28,064	13,221	100.0	8,908	67.4	4,163	31.5	6	0.0	140	1.1
30～34歳	25,217	11,678	100.0	4,761	40.8	6,657	57.0	8	0.1	249	2.1
35～39歳	26,052	12,114	100.0	2,991	24.7	8,622	71.2	19	0.2	400	3.3
40～44歳	27,674	13,079	100.0	2,370	18.1	10,104	77.3	30	0.2	515	3.9
45～49歳	33,120	15,919	100.0	2,244	14.1	12,671	79.6	109	0.7	823	5.2
50～54歳	34,285	16,486	100.0	1,497	9.1	13,708	83.1	195	1.2	966	5.9
55～59歳	26,129	11,975	100.0	672	5.6	10,292	85.9	270	2.3	671	5.6
60～64歳	25,398	11,425	100.0	426	3.7	9,950	87.1	418	3.7	543	4.8
65～69歳	25,159	11,070	100.0	284	2.6	9,623	86.9	647	5.8	429	3.9
70～74歳	21,688	9,217	100.0	196	2.1	7,922	85.9	798	8.7	219	2.4
75～79歳	16,040	6,131	100.0	71	1.2	5,100	83.2	757	12.3	122	2.0
80～84歳	9,646	3,348	100.0	27	0.8	2,581	77.1	658	19.7	43	1.3
85歳以上	7,947	2,253	100.0	28	1.2	1,415	62.8	749	33.2	26	1.2

配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口 平成7年国勢調査(男)

年齢 (5歳階級別)	総数	総数(男)		未婚		有配偶		死別		離別	
		人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比
総数 (15歳以上)	365,532	166,430	100.0	50,651	30.4	106,801	64.2	4,151	2.5	4,243	2.5
15～19歳	32,054	15,374	100.0	15,312	99.6	31	0.2	-	-	-	-
20～24歳	32,023	14,761	100.0	13,758	93.2	936	6.3	-	-	26	0.2
25～29歳	26,746	12,355	100.0	8,122	65.7	4,106	33.2	4	0.0	100	0.8
30～34歳	27,301	12,633	100.0	4,401	34.8	7,982	63.2	8	0.1	208	1.6
35～39歳	28,744	13,758	100.0	2,962	21.5	10,388	75.5	15	0.1	357	2.6
40～44歳	34,282	16,514	100.0	2,444	14.8	13,379	81.0	61	0.4	584	3.5
45～49歳	35,741	17,233	100.0	1,654	9.6	14,557	84.5	118	0.7	829	4.8
50～54歳	27,046	12,541	100.0	735	5.9	10,976	87.5	166	1.3	596	4.8
55～59歳	26,374	11,917	100.0	483	4.1	10,579	88.8	273	2.3	506	4.2
60～64歳	26,756	12,076	100.0	328	2.7	10,757	89.1	438	3.6	471	3.9
65～69歳	23,861	10,612	100.0	233	2.2	9,419	88.8	619	5.8	279	2.6
70～74歳	18,523	7,462	100.0	113	1.5	6,552	87.8	639	8.6	156	2.1
75～79歳	12,280	4,705	100.0	56	1.2	3,957	84.1	610	13.0	78	1.7
80～84歳	8,110	2,878	100.0	27	0.9	2,202	76.5	607	21.1	40	1.4
85歳以上	5,691	1,611	100.0	23	1.4	980	60.8	593	36.8	13	0.8

配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口 昭和60年国勢調査(男)

年齢 (5歳階級別)	総数	総数(男)		未婚		有配偶		死別		離別	
		人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比
総数 (15歳以上)	352,400	161,704	100.0	47,740	29.5	107,235	66.3	3,587	2.2	2,998	1.9
15～19歳	34,926	17,083	100.0	17,025	99.7	38	0.2	-	-	-	-
20～24歳	31,417	14,012	100.0	13,017	92.9	944	6.7	1	0.0	15	0.1
25～29歳	31,413	14,674	100.0	8,517	58.0	6,028	41.1	3	0.0	106	0.7
30～34歳	36,512	17,693	100.0	4,571	25.8	12,752	72.1	16	0.1	333	1.9
35～39歳	37,704	18,274	100.0	2,190	12.0	15,529	85.0	42	0.2	495	2.7
40～44歳	29,012	13,612	100.0	842	6.2	12,293	90.3	52	0.4	420	3.1
45～49歳	28,261	13,000	100.0	536	4.1	11,943	91.9	109	0.8	405	3.1
50～54歳	28,803	13,269	100.0	400	3.0	12,299	92.7	178	1.3	390	2.9
55～59歳	26,627	12,261	100.0	290	2.4	11,385	92.9	276	2.3	305	2.5
60～64歳	21,712	9,279	100.0	157	1.7	8,574	92.4	341	3.7	202	2.2
65～69歳	16,185	6,826	100.0	92	1.3	6,152	90.1	444	6.5	135	2.0
70～74歳	12,801	5,434	100.0	52	1.0	4,759	87.6	527	9.7	94	1.7
75～79歳	9,098	3,674	100.0	27	0.7	2,935	79.9	653	17.8	59	1.6
80～84歳	5,117	1,792	100.0	19	1.1	1,184	66.1	563	31.4	25	1.4
85歳以上	2,812	821	100.0	5	0.6	420	51.2	382	46.5	14	1.7

注) 総数には不詳を含む

平成12年国勢調査 (女)

総数(女)		未婚		有配偶		死別		離別		年齢 (5歳階級別)
人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	
196,553	100.0	52,148	26.5	104,200	53.0	28,298	14.4	11,293	5.7	総数 (15歳以上)
13,794	100.0	13,718	99.4	70	0.5	-	-	6	0.0	15～19歳
14,256	100.0	12,919	90.6	1,228	8.6	7	0.0	99	0.7	20～24歳
14,843	100.0	8,795	59.3	5,618	37.8	18	0.1	407	2.7	25～29歳
13,539	100.0	4,336	32.0	8,468	62.5	37	0.3	693	5.1	30～34歳
13,938	100.0	2,820	20.2	10,022	71.9	61	0.4	992	7.1	35～39歳
14,595	100.0	1,950	13.4	11,223	76.9	187	1.3	1,198	8.2	40～44歳
17,201	100.0	1,908	11.1	13,026	75.7	437	2.5	1,775	10.3	45～49歳
17,799	100.0	1,631	9.2	13,423	75.4	820	4.6	1,873	10.5	50～54歳
14,154	100.0	1,035	7.3	10,478	74.0	1,309	9.2	1,280	9.0	55～59歳
13,973	100.0	801	5.7	10,065	72.0	2,150	15.4	908	6.5	60～64歳
14,089	100.0	767	5.4	9,012	64.0	3,559	25.3	682	4.8	65～69歳
12,471	100.0	669	5.4	6,458	51.8	4,633	37.2	643	5.2	70～74歳
9,909	100.0	472	4.8	3,535	35.7	5,423	54.7	416	4.2	75～79歳
6,298	100.0	185	2.9	1,205	19.1	4,656	73.9	201	3.2	80～84歳
5,694	100.0	142	2.5	369	6.5	5,001	87.8	120	2.1	85歳以上

平成7年国勢調査 (女)

総数(女)		未婚		有配偶		死別		離別		年齢 (5歳階級別)
人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	
199,102	100.0	54,362	27.3	107,399	53.9	27,099	13.6	9,870	5.0	総数 (15歳以上)
16,680	100.0	16,590	99.5	72	0.4	1	0.0	2	0.0	15～19歳
17,262	100.0	15,497	89.8	1,633	9.5	5	0.0	98	0.6	20～24歳
14,391	100.0	7,841	54.5	6,223	43.2	12	0.1	297	2.1	25～29歳
14,668	100.0	3,889	26.5	10,092	68.8	30	0.2	644	4.4	30～34歳
14,986	100.0	2,289	15.3	11,713	78.2	116	0.8	848	5.7	35～39歳
17,768	100.0	2,049	11.5	13,936	78.4	264	1.5	1,491	8.4	40～44歳
18,508	100.0	1,755	9.5	14,432	78.0	550	3.0	1,729	9.3	45～49歳
14,505	100.0	1,089	7.5	11,165	77.0	935	6.4	1,293	8.9	50～54歳
14,457	100.0	843	5.8	11,044	76.4	1,561	10.8	973	6.7	55～59歳
14,680	100.0	842	5.7	10,426	71.0	2,596	17.7	776	5.3	60～64歳
13,249	100.0	727	5.5	8,075	60.9	3,671	27.7	722	5.4	65～69歳
11,061	100.0	516	4.7	5,216	47.2	4,813	43.5	499	4.5	70～74歳
7,575	100.0	218	2.9	2,282	30.1	4,777	63.1	278	3.7	75～79歳
5,232	100.0	130	2.5	841	16.1	4,107	78.5	144	2.8	80～84歳
4,080	100.0	87	2.1	249	6.1	3,661	89.7	76	1.9	85歳以上

昭和60年国勢調査 (女)

総数(女)		未婚		有配偶		死別		離別		年齢 (5歳階級別)
人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	人員	構成比	
190,696	100.0	49,823	26.1	108,330	56.8	24,719	13.0	7,684	4.0	総数 (15歳以上)
17,843	100.0	17,733	99.4	85	0.5	-	-	3	0.0	15～19歳
17,405	100.0	15,008	86.2	2,290	13.2	3	0.0	85	0.5	20～24歳
16,739	100.0	6,695	40.0	9,679	57.8	23	0.1	335	2.0	25～29歳
18,819	100.0	3,202	17.0	14,682	78.0	88	0.5	841	4.5	30～34歳
19,430	100.0	2,117	10.9	15,909	81.9	219	1.1	1,174	6.0	35～39歳
15,400	100.0	1,140	7.4	12,732	82.7	413	2.7	1,112	7.2	40～44歳
15,261	100.0	924	6.1	12,625	82.7	762	5.0	947	6.2	45～49歳
15,534	100.0	884	5.7	12,448	80.1	1,376	8.9	816	5.3	50～54歳
14,366	100.0	859	6.0	10,599	73.8	2,072	14.4	829	5.8	55～59歳
12,433	100.0	583	4.7	8,074	64.9	3,102	24.9	661	5.3	60～64歳
9,359	100.0	283	3.0	4,757	50.8	3,904	41.7	403	4.3	65～69歳
7,367	100.0	175	2.4	2,713	36.8	4,224	57.3	250	3.4	70～74歳
5,424	100.0	119	2.2	1,294	23.9	3,872	71.4	127	2.3	75～79歳
3,325	100.0	70	2.1	370	11.1	2,813	84.6	65	2.0	80～84歳
1,991	100.0	31	1.6	73	3.7	1,848	92.8	36	1.8	85歳以上

以上のように男女とも未婚者の増加、晩婚化が進行していることがうかがえます。

特に25～29歳の女性でこの傾向が著しい。これは近年の女性の職場進出、高学歴化、結婚に対する意識の変化等に影響を受けているものと思われます。また、未婚率の上昇は出生率の連続的低下を招いていると考えられます。

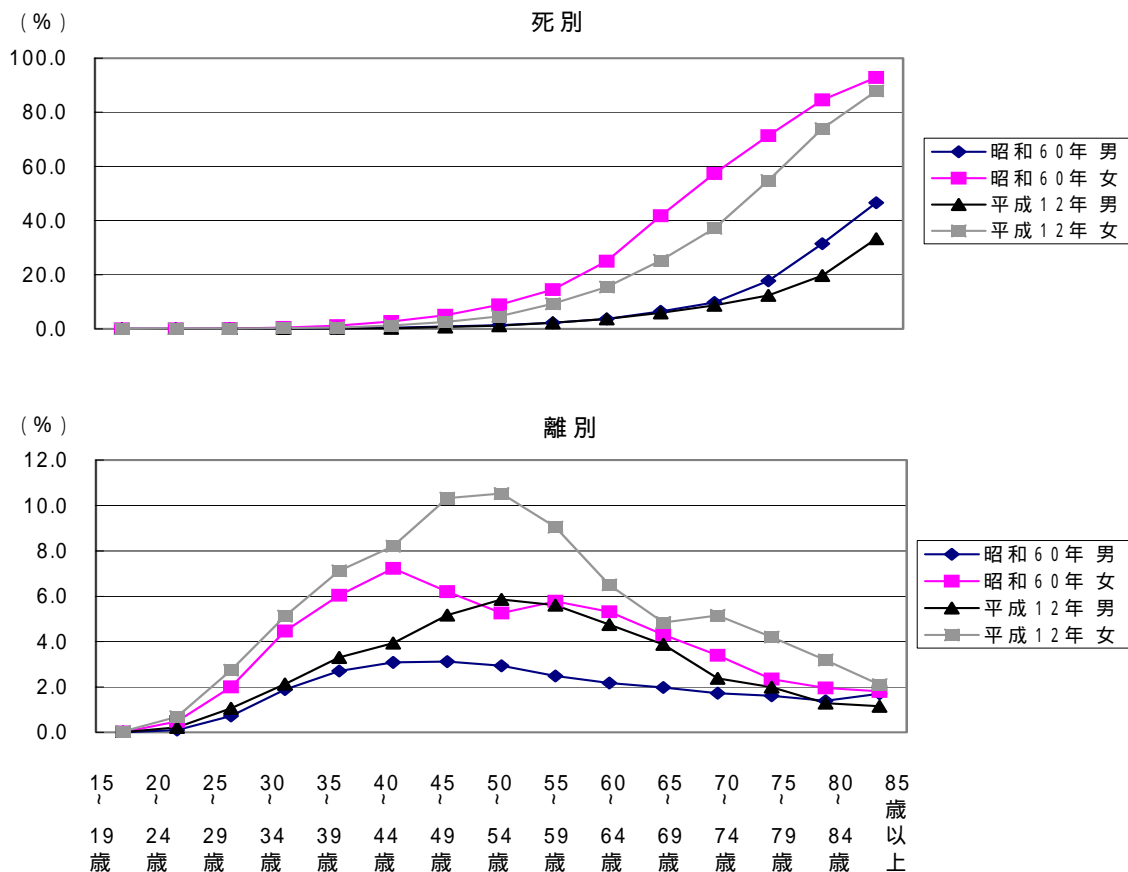
長崎市の合計特殊出生率（母の年齢別出生率の15歳から49歳までの合計）は昭和60年では1.59であったが、平成12年には1.24となっており、年々減少する傾向にある。この原因として、有配偶率の低下の影響が大きいと考えられ、特に年齢階級25～29歳において37.8%しか結婚していなければ、合計特殊出生率が低下しても当然といえるでしょう。

出生率の低下は年少人口の低下を招き、年少人口の低下はいずれ生産年齢人口の低下を招く。これと同時に高齢化社会がますます進展するため、必然的に高齢者を支える生産年齢人口の負担がより大きくなる。出生率の低下と高齢化社会の進行は今後様々な問題を各方面に投げかけていくものと思われます。

イ 死別

死別については総数で見ると増加しているが、各年齢階級別の構成比で見ると一貫して減少しています。特に変化の著しい階級をみると、女性では70～74歳で20.1ポイント、75～79歳16.7ポイント、65～69歳16.4ポイントの減少となっています。男性では女性よりやや高齢で85歳以上で13.3ポイント

図6 配偶関係別割合の推移



イント、80～84歳11.7ポイント、75～79歳5.5ポイントの減少となっています。

これは男女とも平均寿命がのびているためであると思われます。

ウ 離別

離別については調査ごとに増加しており、男性では45～59歳くらいまでで昭和60年と比較すると、2.5ポイント前後の伸びを示しています。

女性では特に45～54歳で4.0ポイント以上の伸びを示しています。

6 住居

住宅の所有関係（表7、図7参照）

住宅に住む一般世帯数は162,360世帯でこれを住宅の所有関係別にみると、持ち家に住む世帯90,255世帯(55.6%)、公営・公団・公社の借家に住む世帯13,912世帯(8.6%)、民営の借家に住む世帯49,198世帯(30.3%)、給与住宅に住む世帯7,001世帯(4.3%)、間借り1,994世帯(1.2%)となっています。

前回調査と比較すると、持ち家4,424世帯(対前回増減率5.2%)、公営・公団・公社の借家に住む世帯346世帯(同2.6%)、間借り359世帯(同22.0%)の増加となっている反面、民営の借家に住む世帯3,462世帯(同6.6%)、給与住宅に住む世帯278世帯(同3.8%)の減少となっています。

構成比の変化をみると、持ち家2.3ポイント、公営・公団・公社の借家に住む世帯0.2ポイント、間借り0.2ポイントの増加となっている反面、民営の借家に住む世帯2.4ポイント、給与住宅に住む世帯0.2ポイントの減少となっています。

主世帯(住宅に住む一般世帯のうち間借り以外の世帯)の1世帯当たりの延面積は79.8㎡となっています。これを延面積の多い順にみると、持ち家106.1㎡、給与住宅59.5㎡、公営・公団・公社の借家に住む世帯55.5㎡、民営の借家に住む世帯41.4㎡となっています。

表7 住居の種類・住宅の所有の関係別一般世帯数、一般世帯人員、1世帯当たりの延面積(㎡)

	世帯数		世帯人員		1世帯 当たり 人員	1世帯 当たり 延面積	1人 当たり 延面積
		構成比		構成比			
一般世帯	165,975		413,590		2.49	-	-
住宅に住む一般世帯	162,360	100.0	409,433	100.0	2.52	79.3	31.5
主世帯	160,366	98.8	405,293	99.0	2.53	79.8	31.6
持ち家	90,255	55.6	253,162	61.8	2.80	106.1	37.8
公営・公団・公社の借家	13,912	8.6	39,569	9.7	2.84	55.5	19.5
民営の借家	49,198	30.3	94,380	23.1	1.92	41.4	21.6
給与住宅	7,001	4.3	18,182	4.4	2.60	59.5	22.9
間借り	1,994	1.2	4,140	1.0	2.08	40.6	19.5
住宅以外に住む一般世帯	3,615		4,157		1.15	-	-